

アベ政治を終わらせるためスタンディングを続けている！！

ー浦和スタンディング寅次郎さんに聞くー

浦和スタンディングをご存じでしょうか。そう、一年以上前から浦和駅東口パルコ前のバスターミナル付近で、「アベ政治を許さない」などのメッセージをかかげて街ゆく市民にアピールしている活動です。編集部は、その中心で活躍されている“寅次郎さん”に浦和スタンディングを立ち上げた経緯や目的などをインタビューさせていただきました。

尚、寅次郎さんの見解が必ずしも浦和スタンディングを代表する見解ではないことをあらかじめお断りしておきます。

Q. かなり勇気のいる活動だと思っていますが、浦和スタンディングを立ち上げた経緯や目的をご紹介ください。

A. 昨年7月1日安倍政権が集団的自衛権行使容認を閣議決定したことがきっかけです。これは何かしないとイケないと思っていたところ、7月4日の朝日新聞に南越谷でスタンディングの記事がでていました。ただちに南越谷に見学にいき中心になっているパクちゃんという女性に会ってこれなら私にもやれると思ったのです。その翌日から浦和駅東口で立ち始めました。ほぼ毎日4時間ずつ午前、午後とスタンディングをしました。現在、浦和駅で週4日、北浦和駅で週2回午後立っています。目的はとにかく右傾化し危うい安倍政権をやめさせることです。これからの課題は参院選で自公勢力を落選させ、野党勢力を当選させることの活動に取り組んでいくことです。詳しくは、浦和スタンディングのホームページを見て下さい。管理人がとても有能な方でブログも採り入れた充実したサイトになっています。

Q. 浦和スタンディングの特徴はなんですか？また寅次郎さんの役割は？

A. 私たちは政党や宗教には無色で一切しぼりはありません。それぞれが個人の意志で活動しています。いつ参加しても結構ですし、都合の悪い時は休んでかまいません。無理じいはしません。スタンディングのルールとしては、「誹謗中傷はしないこと」「通行人の邪魔にならないこと」です。

参加してくる方が増えるごとに新たな発見や発明が生まれます。それはフレーズであったり飾りつけであったりします。たとえば日本人はシャイだから演説よりも、賛同する方は手を振ってくださいと書いたらいいよとアドバイスする方がいて、プラカードにそう書いたら、とたんに手を振ってくれる方が増えました。

私の立場は現場監督で、ポストのような存在です。スタンディングの模様を写真にとってコメントを書いて送ります。あとは有能な管理人がHPで更新してくれます。私はこの管理人を、影の総理と呼んでます。そしてドリアンさんという女性がいるのですが、色んな企画をしてくれてます。私はこの女性を官房長官とよんでいます。私は序列3番目。完全に女性優位のチームです。もちろん、何かやらないといってもたってもいられないと一緒に立ってくれたりメッセージを寄せてくれる男性や女性も数多くいます。

Q. ところで共産党にはどんなイメージを持っているのでしょうか？また志位さんが野党統一候補の提案していますがどう思われますか？

A. 私の父がずっと社会党で、私も社会党や民主党を応援してきました。ただ共産党にもシンパシーは感じています。実は今度の参院選で、共産党が相変わらず独自候補を立てる

つもりだったらもの申したいと思っていたので「共産党さん、選挙協力するつもりなの」と聞こうと思っていたら、先に志位さんから共同候補の提案をされてしまいました。これには驚き感心しました。逆に皆さんの方が大変ではないですか。しかし野党共同は不可欠ですから是非その方向で頑張りたいと思います。今までは政党が民衆を指導していましたが、これからは民衆が政党を引っ張っていかないとだめだと思ってます。できれば私たちが候補者を提案し、政党がそれに賛同するというのが望ましいんですが。

Q. 最後に寅次郎さんの夢は？

A. 地球上で戦争がなくなるのは人間の本能だからだ、という人がいます。しかし果たしてそうなのでしょうか？私は女性に政権を譲って百年位やってほしいと願っています。そうしたら戦争のない時代になるのではないのでしょうか。そうした活動をしていきたいですね。